

10月は「奈良の木づくり運動推進月間」です

奈良の木をつかって豊かな森林を未来の子どもたちへつなぎませんか？

「奈良の木」って？

面積の約77%を森林が占めている奈良県では、全国でも有数の優良木材の生産地として知られています。

奈良県の林業の歴史は古く、約500年前から植林が行われ、大坂城や伏見城にも奈良の木が使われてきました。

なぜ「奈良の木」をつかうの？

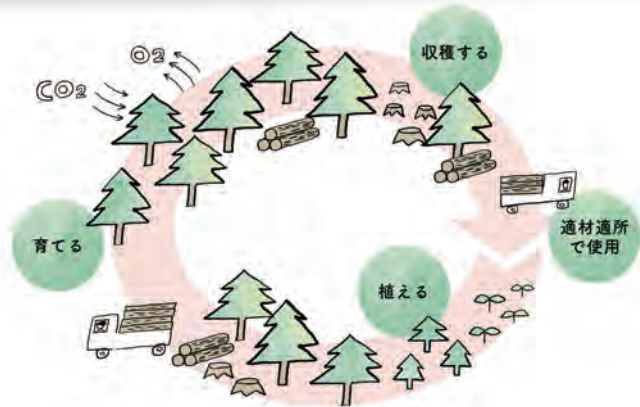
奈良の木をつかうことで「植える⇒育てる⇒収穫する⇒使う」という森林の健康なサイクルが保たれます。

また、林業や木材産業の生産活動が活発になり、災害の防止など県民生活を支える役割として森林が機能します。

奈良の木をつかって豊かな森林を育てましょう。

「奈良の木」の持つかって？

奈良県では、県内で生育したスギとヒノキを材料に検証を行い、「奈良の木」が私たちの健康な暮らしに役立つことが分かりました。



「奈良の木」を暮らしに取り入れてみよう!!

自宅で過ごす時間が増えた今、「奈良の木」を雑貨や家具から生活に取り入れてみませんか？



撮影：西岡潔

「奈良の木」をもっと知りたい!!

ポータルサイト「奈良の木のこと」には「奈良の木」についての情報が満載！ぜひご覧ください！

詳しくはこちらから!



「奈良の木づくりフェスタ」を開催します!!

時 10月2日(土)・3日(日)10時～17時
所 イオンモール大和郡山



「奈良の木づくり運動推進月間」の取り組みの一環として、「奈良の木づくりフェスタ」を開催します!!
木に関わる仕事を学べる展示や「第46回奈良県児童生徒木工工作展・表彰式」を行います!!